

様式第1号(第2条関係)

保育所入所申込書 (新規・継続・転園)

(在園名 保育園)

年 月 日

〒527-0023

該当するところに○をしてください。

申込書の提出日を記入。

保護者住所

東近江市八日市緑町10-5

保護者氏名

東近江 市郎

印

TEL

0748(24)5647

東近江市福祉事務所長 様

(自筆の場合は押印不要です。)

保育所への入所を関係書類を添えて次のとおり申し込みます。

入所児童氏名	(ふりがな) ひがしおうみ あいこ 東近江 愛子	生年月日	平成20年 8月 1日生	性別	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	備考	
入所を希望する保育所名	第1希望 もみじ 保育園 (希望理由) 職場から近いため						希望理由を詳しく書いてください。
	第2希望 八日市めぐみ 保育園 (希望理由) 自宅から近いため						
	第3希望 五個荘すみれ 保育園 (希望理由) 母の実家に近いため						
保育の実施を希望する期間	時間	平成24年 4月 1日 から 平成27年 3月 31日まで					
保育の実施を必要とする理由	両親や祖父母が就労しているため						

就学前までの期間を書いてください。ただし出産による入所については産前2ヶ月産後6ヶ月(出産月を除く)の間で希望される期間。

○入所児童

できるだけ具体的にご記入ください。

区分	氏名	入所児童との続柄	生年月日	性別	職業等	
入所児童の	東近江 市郎	父	S50.11.13	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	会社員	
	東近江 郁子	母	S55.12.24	男 <input checked="" type="radio"/> 女	パート	
	東近江 登	祖父	S20.8.18	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	会社員	
	東近江 久恵	祖母	S23.5.28	男 <input checked="" type="radio"/> 女	自営業	
	東近江 元気	兄	H18.7.25	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女		〇〇保育園
				男・女		
				男・女		

祖父母と世帯が別でも同居または同敷地内にいる場合は記入してください。

兄弟の中に保育園に在園している児童がいる場合は、入所している園名を備考欄に記入してください。

保育所入所事務に必要なときは私及び上記世帯員の次の①～③のことに同意します。

①児童の保護者及び世帯全員の課税台帳
②世帯全員の住民基本台帳・外国人登録原票
③保健センターでの乳幼児健診の結果

保護者氏名 **東近江 市郎** 印

※市記載欄	入所申込の承諾	保育の実施の要否	保育実施期間年月日	保育の実施基準の番号
		要・否 (理由) (1)(2)(3)(4)(5)(6)	自: 年 月 日 至: 年 月 日	自筆・()、()、()
		年 月 日 承諾	入所保育所名	保育所 (園)
			入所児年齢 歳	備考

世帯員全員の同意をもらって代表して署名してください。(自筆の場合は押印不要です。)

○裏面の「記入上の注意」をよく読んで記入してください。※印の欄は記入しないでください。

記入上の注意

この入所申込書は、保護者が次の点に注意し記入の上東近江市役所幼児課又は各支所へ提出してください。

なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入所を申込み場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

1. 「入所児童」の欄は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
2. 「入所を希望する保育所名」の欄は希望する順に保育所名を記入し、また、その保育所を希望する理由を記入してください。

(例) 既に兄弟が入所しているため、延長保育を実施しているため、距離が近いため等

3. 「保育の実施を希望する期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでの、「4.」の保育の実施を必要とする理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入してください。
4. 保育所へ入所できる基準は下の表に掲げるような場合で、かつ、両親以外の同居している親族等が児童の保育をできない場合に限られます。

「保育の実施を必要とする理由」の欄は、両親等（両親と別居している場合には、現在児童の面倒をみている者）が下の表の（1）から（6）までに掲げるいずれの場合に該当するかを判断して、その具体的な状況について記入してください。

5. 「入所児童の世帯員」の欄は、入所児童本人以外の入所児童の両親（同居・別居の別を備考欄に記入してください）及び同居している親族(隣の敷地に住んでいる祖父母も含む)等の全員について記入するとともに、「性別」欄は、該当するものを○で囲んでください。

また、世帯員の中で入所児童の他に保育所、幼稚園又は認定こども園に入所している者がいる場合は、当該施設名を備考欄に記入してください。

6. 保育所への入所については、
 - ・ 保育所へ入所できる基準に該当しないために入所が認められない場合
 - ・ 希望者が多数いるため希望する保育所へ入所できない場合
 - ・ 保育所へ入所できる基準の該当事由により保育の実施期間の希望に添えない場合がありますので、あらかじめご承知ください。

保育所へ入所できる基準

保育所へ入所できる児童は、両親いずれも（両親と別居している場合は児童の面倒をみている者）が次のいずれかの事情にある場合です。

- (1) (家庭外労働) 児童の親が家庭外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合
- (2) (家庭内労働) 児童の親が家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合
- (3) (親のいない家庭) 死亡、行方不明、拘禁などの理由により親がいない家庭の場合
- (4) (母親の出産等) 親が出産の前後、病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合
- (5) (病人の看護等) その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害がある人がいるため、親がいつもその看護にあたっており、その児童の保育ができない場合
- (6) (家庭の災害) 火災や、風水害・地震などの災害に被災し、その復旧の間、児童の保育ができない場合